

令和3年10月定例教育委員会会議録（要点筆記）

日 時：令和3年10月22日（金）9時30分～11時30分

場 所：基山町庁舎201会議室

教育委員：出席（4人）：田口委員、津川委員、福永委員、天野委員

：欠席 なし

教育長：柴田教育長

事務局：今泉課長、酒井係長、松尾係長、音成指導主事、山内指導主事

傍聴者：なし

1 開 会

教育長より

- ・教育委員の任期については、毎回明示するようにしていく。

【教育長及び教育委員名簿（敬称略）】（任期期限）※任期満了が近い順

・教育長	柴田 昌範	～令和4. 9. 30
・教育委員	福永真理子	～令和5. 5. 13
・教育委員	天野 雪子	～令和5. 12. 31
・教育委員	田口 英信（職務代理者）	～令和6. 10. 13
・教育委員	津川 典善	～令和7. 4. 19

1. はじめに

- ・各学校、コロナ対策をとりながら、いろいろな学校行事が行われている。
- ・令和3年度地方教育行政功労者表彰 田口英信教育委員

地方教育行政功労者として文部科学大臣による表彰 10月27日（水）

表彰式は、文部科学省講堂にて行われる。（昨年度は、コロナ禍のため、佐賀県庁で行われた）

（・国歌 ・表彰状授与 ・文部科学大臣祝辞・被表彰者代表挨拶 表彰状伝達 ・記念講演）

⇒表彰については、広報でも知らせる予定である。

2 教育長報告

1. 教育長会報告

（1）9月県議会での質問から

<問>少人数学級のメリットとデメリットについて・・・35人学級について

国の施策・・・毎年1学年ずつ学年をあげて実施する。令和4年度は、3学年まで実施。

県の施策・・・現在、3学年まで実施されており、来年度4学年まで実施になるかどうか。

<県教委回答>

【メリット】

- ①児童生徒一人一人の状況を把握しやすく、個に応じたきめ細かな学習指導が行え、授業内容の理解が高まり、学力向上に効果がある。
- ②発言、発表など、児童生徒一人一人の活躍の場が増加し、自己肯定感・自己有用感が高まる。
- ③教室にゆとりのスペースが生まれることで、感染症へのリスクや児童生徒のストレスを軽減

することができる。

- ④教員が児童生徒一人一人と接する時間が多くなり、心の変化に気づきやすくなることで、不登校や問題行動の未然防止、早期対応につながる。

【デメリット】

デメリットは見い出せない。あえて挙げるとすると、必要な教員を確保できるのかということについては、対応していく必要があり、少人数学級を順次実現していくための課題であると認識している。

→魅力発信、教員になりたいと志す人を増やす

中学校も含めて35人学級を実現すべきと考えており国への政策提案を行っていく。

(2) 管理職選考について

(3) 令和4年度人事異動について

(4) その他

- ①長期休業中の一定期間等における学校行事の自粛について

8月7日～8月17日 ※今後は期日を固定して進める

2. 連絡・協議事項

(1) 若基小学校「小規模特認校制度」関係

①周知関係

- ・就学時健康診断（10/11、11/5）に基山小校区新入学児の保護者へチラシ配布
- ・基山小学校全児童へチラシ配布
- ・町HPでの周知
- ・オープンスクール（学校公開日）10月28日（木）

②魅力度アップの方策

- ・補助制度についても検討中
⇒制服の補助についても今後検討したい。

③新5年生の問題解決について（2学級にしたことが継続できるかどうか不透明）

（人材の確保と予算面確保の両面から）

- ・非常勤講師をT2として配置することも検討。

(2) 法人会からの寄付

- ・生理用品の寄付について ※学校便り等で保護者にも紹介をする。
※日本タングステンからの寄付もある予定である。（11月26日予定）

(3) 冬休みの端末の持ち帰りについて

- ・2週間だが持ち帰らせる予定である。
- ・宿題については、紙媒体とタブレットでの課題とのハイブリッド形式の予定である。
- ・端末の取り外しや取り付けなどが課題となる。
- ・具体的な方法や宿題の内容は、学校で検討する。（※小学校2校は、できるだけ同様の方法）

(4) タブレット利用等について

どの学校でも、積極的に活用している。

①余剰端末の基本的な考え方

- ・転入生用として通常学級の教室に1台で、通常学級数×1.5倍を購入
 - ・各教員に1人1台ではない。
- (電子黒板用 Windows PC でも Google の各種サービス等は WEB 上で利用可能)

②持ち帰り学習をどうするか

- ・新年度に向けて、持ち帰りをどのようにしていくのか。
 - ・今後も長期休業中のみとするのか、土日に持って帰らせるようにするのか。
- <土日持ち帰りで懸念されること>
- ・持ち運びによる破損のリスクが高まる。
 - ・家庭での充電ができないため、月曜日の端末の使用で充電切れが発生する可能性が出てくる。
 - ・土日の宿題用教材を準備する必要がある。
 - ・子どもたちが、教師も保護者も目に届かない場所や時間で利用できるようになるため、夜間等の利用や想定外の利用によるトラブル発生リスクが高まったりすることが想定される。
(児童生徒のみでオンラインミーディング等)
 - ・通信環境がない家庭への sim カード契約を長期間、町が結ぶ必要がありコスト高となる。

【日本教育新聞記事より】

夏休みの宿題をオンライン化 教員の負担軽減期待 2021年7月12日 1面記事

(基山町立小中学校の夏休みGIGAスクール端末持ち帰り学習の取組に関する記事)

③来年度の教材選定等

- ・タブレットドリル等のデジタル教材の予算を来年度も確保できるかどうかは未定。

【意見等】

- ・持ち帰ることに対するリスク(破損や保障について)はどうか。
- ・持ち帰らせて、何に使うのか、宿題をタブレットで出すメリットはあるのか。
- ・通信環境がない家庭に、simカードを貸し出しているが、最近は、格安simカードも出てきているので、方法はいろいろある。
- ・金曜日と月曜日は、上靴や給食エプロン等荷物が多い。タブレットを持ち帰らせると、更に荷物が増える。低学年には、タブレットはかなり重い。
- ・小学生には土・日は、タブレットは必要ないと思う。長期休業中は有効だと思うが、週末は自学による宿題でよいと思う。
- ・タブレットを持ち帰る必要があるのかが一番大切である。持って帰らなければならない課題ならば、リスクについての対応も考えなくてはならない。持って帰るかどうかより、何をやるのが重要であろう。
- ・破損や保障については、保護者もいろいろな意見をもっている。また、持ち帰りをすることによって、先生方の負担が大きくなるのではないかと考えられる。負担が大きくなり、児童生徒に向き合う時間が少なくなるのではないかという不安もある。
- ・タブレットがなくても、自宅に端末があればタブレットドリルなどを行うこともできる。端末がなくて、ドリル等をしたいと希望する子どもたちには対応しようかと考えている。
- ・将来的には、各自の端末を持ってくるようになるのかもしれない。タブレットは、学校備品なので、学校で使うことが基本であると思う。

- ・今年度は、始めたばかりで先生方にとっても研修を受けながらの利活用となり、大変だったと思うが、今後は慣れてくれば負担軽減につながるであろう。
- ・これから、授業の中でタブレットをどのように使っていくのか。ノートの代わりに使うのであれば、毎日持ち帰る必要がある。
- ・タブレットで、調べ学習をした後、写真を取り込んでまとめたりする作業などもできるのではないかと思う。中学校では、夏休みに、多くの教科でレポートの課題が出ていた。
- ・家庭での充電のよい方法はないのか。
⇒市町によっては、毎日家庭で充電している。学校の AC アダプタを取り外して、家庭で充電させている市町もある。
- ・将来は、クラウド上にあるものを家庭内のデバイスで使っていく方向になるのではないか。

(5) 制服について

①中学校

令和5年度へ向けて検討中（ブレザータイプ、スラックス選択可の方向）
校長室に制服のサンプルも置かれていた。PTAとの協議も進んでいる。

②若基小学校でも検討は必要？

- ・小規模特認校制度で制服がネックになっている。
- ・スラックスについて
- ・私服も可とするかどうか（その場合、儀式での着用を義務化しない）
- ・「制服を『標準服』という扱いにして、制服でも私服でも、それぞれが好きなほうを選んで着られるようにしては？」（衣料品のデフレ。昔と比べると、洋服は驚くほど安くなっていること。低価格で品質のいい商品も多くなっている。）

※総務省の「家計調査」から洋服の支出額を確認すると、2000年からの20年間で3~4割ダウン

【意見等】

- ・小学校までは、私服がよいと思う。制服は高価である。
- ・子どもの成長時期に合わせて、服を代えることができる。アトピー性皮膚炎の子どもたちも増えてきている。
- ・若基小で、以前アンケートをとられて、ここ最近一年間で、かなり制服がそろってきた。
- ・子どもの意見をきいた方がよい。基山小にも若基小にも、同じアンケートをとってみるとよい。
- ・小学生は体が大きくなり、6年間で数回買い直さなくてはいけないので、保護者負担が大きい。
- ・貧困の話がよく議題にあがってきているが、その点でも制服は高すぎるし、時代にあっていないのではないか。
- ・感覚的に、制服の質感が苦手な子もいる。
- ・ランドセルも色、形など選択できる時代になってきている。今、制服は何も選択できない。
- ・ランドセルも強制ではない。推奨はするが強制はしていない。
- ・中学校は、ジェンダーレスの制服を検討している。選択できる時代である。
- ・全国的な制服の傾向について、調べてみると参考になると思う。

(6) 土曜授業について（今年度の状況と来年度の方向性）

- ・夏休み短縮を継続することから、なくす方向性で今後は、検討。
（土曜、日曜に実施する場合は、代休を設ける）

(7) 国旗、町旗、校旗の掲揚について

- ・多くの市町は、学校では、国旗や校旗等掲げている。基山町では掲揚されていない。
- ・来年度からは、毎日、雨の日以外は、掲揚する方向で各学校へ依頼。
- ・町旗が学校にないこともあり予算化したい。

(8) 来年度、当初予算関係

- ・若基小学校の屋外時計については、早めに対応予定である。また、体育館前のロータリーも不要ではないか。緊急時での出入りのことを考えると、ない方がよいのではないか。
⇒撤去は、予算的に難しいようである。
- ・基山小学校の印刷機（2台ないと困るとの声が学校からあがっている）
- ・基山中学校は、もしも特別支援学級増となった場合は、早急に対応が必要。

(9) 通級指導教室

- ・基山小学校2学級で教職員2名配置。うち1名には、若基小学校に兼務辞令を出して、週に1回の半日は、若基小学校で指導してもらう方向で検討中。
※小学校は、校時表の検討を行うよう両小学校へ依頼。
(兼務辞令関係、放課後補充学習等の連絡などでも揃っていた方が、分かりやすいため)

(10) AED設置場所の移設

- ・室内から屋外（学校玄関付近）へ移設。
体育館や運動場での土日の万が一の事故に備えるため

(11) その他

令和3年度佐賀県市町教育委員会連合会第3回役員会について 田口教育委員出席予定

1. 日時 令和3年11月16日（火） 14:00～
2. 場所 嬉野市文化センター

3. 学校の現状等報告（指導主事より）

(1) 学習状況調査報告について

- ・各学校の公表について
- ・児童生徒意識調査について

(2) 令和4年度特認校制度について

- ・若基小学校オープンスクールについて（10月28日）
- ・就学時健診でも周知用チラシ配布

(3) 教育支援センターについて

- ・周知用チラシを作成、各学校に配布
- ・「MY ROOM（まいるーむ）」支援員1名決定、環境整備をしている。

(4) 各学校報告

- ・主な学校行事等報告
基山小学校・・・修学旅行報告
若基小学校・・・学校訪問

基山中学校・・・駅伝大会報告

4. 教育委員会関連行事（～11月30日）

【3校共通】

- 11月1日(月) ノーテレビ・ノーゲームデー
- 12月1日(木) 佐賀県学習状況調査【1日目】
- 12月2日(金) 佐賀県学習状況調査【2日目】

【基山小学校関係】

- 10月21日(木)～22日(金) 6年生修学旅行(長崎方面)
- 11月1日(月)～2日(火) 5年宿泊体験学習(背振少年自然の家)
- 11月20日(土) 基山っ子集会(保護者参観)
- 11月25日(木) 第2回学校運営協議会

【若基小学校関係】

- 10月28日(木) 授業参観(6年生は、保護者と一緒に情報モラル講座)
オープンスクール(特認校関係)
- 11月12日(金)～13日(土)5年生宿泊訓練(北山少年自然の家)
- 11月18日(木) ありがとう集会・若基っ子集会 第4回学校運営協議会

【基山中学校関係】

- 10月25日(月) 基山中学校代休(10/30土 文化発表会)
- 10月30日(土) 文化発表会 1,2校時(2年)3,4校時(1年)、5,6校時(3年)
- 10月31日(日)～11月1日(月) 3年生修学旅行 県内及びハウステンボス
- 11月2日(火) 3年生のみ代休
- 11月5日(金) 中体連駅伝県大会(男子出場)
- 11月8日(月) 学力診断テスト(3年生)
- 11月22日(月)～30日(火) 三者面談(3年のみ)
- 11月24日(水)～26日(金) 期末テスト

【教育委員会関係】

- 10月22日(金) 佐賀県市町教育長会連合会秋季総会・研修会
- 10月28日(木) 県ICT活用教育推進協議会
- 11月6日(土) 基山町青少年育成町民会議少年の主張大会(中止)
- 11月16日(火) 佐賀県市町教育委員会連合会第3回役員会
- 11月8日(月) 町議会総務文教常任委員会所管事務調査(文化財関係)

3 議案審議

第19号議案 基山町育英資金貸付基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部改正及び基山町育英資金奨学金返還減免の基準を定める要綱の新規制定について

⇒議案書により説明

- ・利用の促進を図る。
- ・減免の内容については再考する。

⇒承認

第20号議案 宿泊を伴う学校行事の承認について(基山中学校 第3学年 修学旅行)

⇒議案書により説明
県内、長崎県ハウステンボスに変更（1泊2日）
10月31日（日）～11月1日（月）
⇒承認

第21号議案 宿泊を伴う学校行事の承認について(基山小学校 第5学年 宿泊訓練)

⇒議案書により説明
福岡市立背振少年自然の家（1泊2日）
11月1日（月）～11月2日（火）
⇒承認

第22号議案 宿泊を伴う学校行事の承認について(若基小学校 第5学年 宿泊訓練)

⇒議案書により説明
北山少年自然の家（1泊2日）
11月12日（金）～11月13日（土）
⇒承認

4 報告及び協議事項

(1) 令和3年度卒業証書授与式および令和4年度入学式について

- ①令和3年度卒業式について
- ・中学校…令和4年3月11日（金）
 - ・小学校…令和4年3月18日（金）
 - ・来賓等については未定
- ②令和4年度入学式について
- ・中学校…令和4年4月11日（月）
 - ・小学校…令和4年4月12日（火）

(2) 名義後援について

- ①水墨画個展（中村紫苑さん）
- ②佐賀新聞社「チャレンジ！！3days」
- ③第34回佐賀県吹奏楽ソロコンテスト（中学校の部）
- ⇒議案書により説明
⇒承認

(3) 9月定例教育委員会会議録の承認について

⇒議案書により説明
⇒承認

5 閉 会

次回 令和3年11月18日（木）9：30～